

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	超音波式膀胱容量測定器を使用した前立腺重粒子線治療の線量分布と膀胱容量の評価
	研究対象者	前立腺癌と診断された患者さんのうち、2024年9月から2026年3月の間に当重粒子線治療センターで前立腺治療を受けられた方
	研究目的	当院の重粒子線による前立腺治療では、前処置として治療時間及び治療計画用 CT 撮影の1時間前に排尿・排便および定量の飲水摂取を行っています。これは、前立腺やその周辺臓器の位置関係を安定させるためです。しかし、実際には畜尿時間内に尿意を我慢できず排尿してしまう場合もあり、そのような患者様には超音波式膀胱容量測定器を用いて尿量を測定し、治療可能か判断し治療を行っています。そこで本研究では、この測定器で得られた膀胱容量と CT 画像から得られた膀胱容量を比較することで、測定器の精度検証をし、あわせて当院における膀胱容量の明確な基準値について検討することを目的とします。超音波式膀胱容量測定器による膀胱容量の基準値を検討することは、畜尿困難な方の待ち時間の負担減少や、前処置の再試行の減少へつながり、より治療が受けやすくなると考えます。
	研究方法	2024年9月から2026年3月までに当重粒子線治療センターにおいて前立腺治療をうけられた患者様のうち、超音波式膀胱容量測定器の測定および治療時 CT 撮影を実施した方を対象とします。得られた CT データから膀胱容量の算出を行い、測定器の測定値と比較、評価を行います。また、実際に重粒子線を照射した場合にどのような状態になるかシミュレーションし、前立腺とその周辺臓器の評価を行います。これらから、当センターにおける畜尿量の基準値を検討します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
研究期間	西暦 2026年5月8日 ~ 西暦 2027年6月30日	
利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）	
利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出した DNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input type="checkbox"/> 性別、 <input type="checkbox"/> 既往歴、 <input type="checkbox"/> 併存疾患、 <input checked="" type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input type="checkbox"/> 臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input checked="" type="checkbox"/> 看護記録、 <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に記載:線量情報)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター	所属・氏名
	研究責任者	放射線治療技術科 志賀杏実
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 放射線治療技術科 志賀杏実 045-520-2222 利用停止のお申し出は2026年10月30日までお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	